

一般社団法人 日本体力医学会

平成 30 年度 評 議 員 会 兼 社 員 総 会

日 時 平成 30 年 9 月 8 日 (土)

13:20 ～ 14:20

場 所 福井県県民ホール A O S S A 8 階
A 会場

【議題】

1. 平成 30 年度庶務報告に関する件
2. 平成 30 年度事業報告に関する件
3. 平成 30 年度会計報告（決算）に関する件
4. 平成 31 年度事業計画に関する件
5. 平成 31 年度会計報告（予算）に関する件
6. 評議員推薦に関する件
7. 第75回日本体力医学会大会（鹿児島）開催に関する件
8. 定款改定に関する件
9. その他

平成 30 年度庶務報告(平成 30 年 7 月 31 日現在)

(1) 会員総数	4,225	(2) 役員数	
名誉会員	33 名	評議員	546 名
正会員	4,176 名	(内)医師	88 名
外国会員	11 名	(内)非医師	458 名
※ 賛助会員	5 団体	理事	25 名
		監事	4 名

※ 公益財団法人石本記念デサントスポーツ科学振興財団

鶴岡印刷株式会社

公益財団法人明治安田厚生事業団

大塚製薬株式会社

大正製薬株式会社

(3) 購読数	129 団体	(4) 年度内入退会状況	
体力科学	123 団体	新入会員	297 名
JPFSM	6 団体	退会者	395 名
		(内)申込者	164 名
		自然退会	231 名

一般社団法人 日本体力医学会平成 30 年度事業報告

1. 事業期間

2017 年 8 月 1 日～2018 年 7 月 31 日

2. 委員会活動

・総務委員会

◎本学会の庶務に関する事項

日本体力医学会シニア会員の新設、それに伴う定款／細則の修正
理事候補、評議員会長候補及び監事候補の選出等に関わる定款／細則の修正

役員の選出に関する規程の修正

◎学会大会長に関する事項

第 76 回大会（三重）の大会長候補者の検討（未決定）

・編集委員会

◎学会誌出版（学会誌刊行に係わる事業及び電子ジャーナル公開）

「The Journal of Physical Fitness and Sports Medicine (JPFSM)」

Vol. 6 の No. 4, No. 5, No. 6; Vol. 7 の No. 1, No. 2, No. 3

「体力科学」

Vol. 66 の No. 4, No. 5, No. 6; Vol. 67 の No. 1, No. 2, No. 3

※電子ジャーナルの公開は、J-STAGE『印刷前公開』での実施

◎JPFSM 掲載論文リストのメール配信

◎投稿規定改訂（2017. 9. 17）

「体力科学」「JPFSM」の掲載料を改定

◎JPFSM オリジナル Website の運用開始（2017. 9. 28）

Online First の掲載

◎J-STAGE 新画面インターフェース切替完了（2017. 11. 25）

◎ジャーナルの活性化対策の検討

1) 「特集号」の企画

注目されているホットスポットに焦点を当てた「特集号」を掲載

「体力科学」 Vol. 67, No. 2

第 1 回特集：がん：検診、ケア，予防，運動習慣化の意義を考える 7 編掲載

「体力科学」 Vol. 67, No. 5

第 2 回特集：エネルギー代謝 6 編掲載予定

「JPFSM」 Vol. 7, No. 4

第1回特集：Aging and Skeletal Muscle Atrophy 4編掲載

※第2回計画中

2) 第73回大会での教育セッションの開催

JPFISM および体力科学の編集方針と論文執筆のポイント①

◎編集業務における収支改善策の検討

1) 論文掲載料の改定

2) 地方会抄録の掲載料改定案の検討

◎編集委員の増員

2名増員（3名新任、1名退任）

◎委員会開催（2017.9.15）南江堂と打ち合わせ

◎投稿規程「論文投稿時のCOIの取り扱い」策定（利益相反委員会と共同）

◎「プライバシーポリシー」原案作成

・学術委員会

・スポーツ医学研修会実行委員会

◎平成30年度（第29回）スポーツ医学研修会

1) 基礎コース（平成30年6月30～7月1日、於日本体育大学）

参加者：41名（内、欠席者3名含）

※2) 応用コース（平成30年8月3～4日、於日本体育大学）

参加者：34名（内、欠席者4名含）

※ 修了試験（受験者：20名 平成30年8月5日、於日本体育大学）

・称号委員会

「日本体力医学会健康科学アドバイザー®」

申請時に審査（委員会）→承認（理事会）→報告（総会）

・プロジェクト研究委員会

平成28年度まで行っていた日本体力医学会プロジェクト研究の公募は平成29年度から行わないことになった。

平成28年度に採択されたプロジェクト研究が進行中である。

・学会賞選考委員会

第31回日本体力医学会賞候補の選考を行った。

・ガイドライン検討委員会

特に報告事項はない。

・財務委員会

平成31年度予算案の作成と予算の適切な執行の確認。

・評議員選考委員会

評議員候補者申請書をもとに平成30年度の評議員選考を行い、理事会評議員会兼社員総会に諮った。

・ 渉外委員会

◎国際交流事業

- 1) 第72回日本体力医学会大会（愛媛）における国際交流事業
日蘭スポーツ科学交流事業
平成29年9月17日 9:00-10:30
国際交流シンポジウム「スポーツ障害予防の最前線」
座長 永富良一（東北大学）、篠原純司（九州共立大学）
シンポジスト：福典之（順天堂大学）、下河内洋平（大阪体育大学）、
DirkJan Veeger（デルフト工科大学／アムステルダム自由大学）
- 2) ECSS 2018 Dublin 2018.7.4-7
ECSS-JSPFSM Exchange Symposium “Skeletal muscle as an endocrine organ -20 years of myokines”
シンポジスト：古市泰郎（首都大学東京）、相澤勝治（専修大学）、
Bente Pedersen（University of Copenhagen）
- 3) 国際学術交流奨励賞

◎国内関連学術団体との交流・連携

- 1) 脳心血管病予防に関する包括的管理チャートの改訂
- 2) 日本生理学会との連携
日本生理学会大会（高松市2018年3月28～30日）
日本生理学会・体力医学会合同シンポジウム「情動や行動を支える中枢性循環調節機構」
シンポジスト：和気秀文（順天堂大学）、浅原亮太（広島大学）、
山中航（順天堂大学）
- 3) 日本抗加齢医学会との連携
第18回日本抗加齢医学会総会（大阪 2018/5/25-27）
日本体力医学会共催シンポジウム 2018
「骨格筋を中心とした臓器・組織の連関について」
シンポジスト：石井好二郎（同志社大）、勝川史憲（慶応大学）、
林直亨（東工大）、冢光素行（立命館大学）、渡邊裕也（同志社
大学）

・ FAOPS2019 運営委員会

◎日本体力医学会会員への広報活動

<https://www.nips.ac.jp/faops2019/index.html>

◎日本生理学会・日本体力医学会合同シンポジウムの企画

テーマ：Cutting-edge research topics on skeletal muscle plasticity
in health and diseases

座長:Katsumasa Goto (Toyohashi SOZO University, Japan)
Gordon S. Lynch (The University of Melbourne, Australia)
演者:Nobuharu L Fujii (Tokyo Metropolitan University, Japan)
Shuichi Machida (Juntendo University, Japan)
Gordon S. Lynch (The University of Melbourne, Australia)
(他 1 名予定)

◎日本生理学会・日本体力医学会共催特別講演の企画

テーマ:「世界の頂点を極めるスポーツ科学」

演者:小平奈緒(社会医療法人財団慈泉会相澤病院スポーツ障害予防治療センター, 2018年平昌オリンピックスピードスケート金メダリスト)

結城匡啓(信州大学教育学部, 日本スケート連盟ナショナルコーチ)

- ・倫理委員会
倫理審査委員会が設置されていない機関に所属する会員からの研究倫理審査の受付を開始
- ・広報委員会
学会ホームページの管理、運営
- ・男女共同参画推進委員会
男女共同参画に関する情報収集に努めた。
- ・利益相反委員会
体力科学、JPFMSの投稿規定におけるCOI開示項目を編集委員会と協力して検討した。
日本体力医学会大会におけるCOI開示の方法について情報収集した。
上記計画を遂行するため、メール会議を数回開催した。
- ・全国地方会実行委員会
非会員の地方会発表抄録を体力科学誌に掲載してもらう際の掲載料の扱いについての意見を取り纏めた。

3. 第72回日本体力医学会大会の実施

大会長:三浦 裕正(愛媛大学医学部附属病院長、愛媛大学医学部整形外科学)

会期:2017年9月16日(土)~18日(月)

会場:愛媛大学城北キャンパス、松山大学文京キャンパス

平成31年度「日本体力医学会健康科学アドバイザー®」称号認定者

1. 新規 5名(第28回研修会)

市原 敬司 江原 恭介 落合 香 北村 拓也
星野 太佑

2. 新規 6名(第29回研修会)

小関 信行 齋藤 英明 瀬川 真衣 西村 典芳
藤野 英己 丸 和史

3. 継続 23名

石井 宏明 石垣 華奈 石山 育朗 伊藤 克則
伊藤 清二 大河原 仁美 太田 宣康 大野 政人
上出 杏里 國岡 義広 清水 智美 関 健
高橋 清美 田村 由馬 夏井 裕明 畑山 元政
原 哲夫 藤野 雅広 藤原 敬且 松谷 昌典
三橋 敏武 山口 秀明 吉村 敏子

4. 終身 5名

伊佐地 隆 笠師 久美子 小山 薫 重川 敬三
山本 好弘

以上

一般社団法人 日本体力医学会 平成30年度収支計算書
(平成29年8月1日～平成30年7月31日)

収入の部		単位:円	
勘定科目	平成30年度予算	平成30年度決算	差異
会費収入	40,550,000	41,020,672	-470,672
正会員会費	38,450,000	39,010,000	-560,000
賛助会員会費	900,000	900,000	0
団体購読料	1,200,000	1,110,672	89,328
大会開催収入	34,235,000	34,967,961	-732,961
称号費収入	240,000	500,000	-260,000
研修会収入	955,000	951,000	4,000
論文掲載料等収入	1,200,000	2,695,536	-1,495,536
広告収入	500,000	379,200	120,800
基金利子	2,000	1,205	795
雑収入	100,000	364,621	-264,621
利子収入	4,000	153	3,847
名取基金取崩収入	600,000	600,000	0
研修会積立金取崩収入	500,000	500,000	0
国際交流基金取崩収入	1,000,000	1,000,000	0
地方会基金取崩収入	385,000	898,891	-513,891
国際交流基金収入	1,000,000	1,000,000	0
小計	81,271,000	84,879,239	-3,608,239
前年度繰越金	71,188,518	71,188,518	0
合計	152,459,518	156,067,757	-3,608,239
支出の部			
勘定科目	平成30年度予算	平成30年度決算	差異
事業費	65,303,000	68,973,197	-3,670,197
学会誌発行費	20,500,000	22,800,731	-2,300,731
印刷費	12,400,000	14,029,711	-1,629,711
編集費	600,000	958,635	-358,635
送料	2,070,000	2,123,214	-53,214
編集事務経費	30,000	24,163	5,837
投稿管理費	5,400,000	5,665,008	-265,008
J-STAGE投稿審査システム利用費	162,000	162,000	0
大会開催費	35,680,000	35,187,468	492,532
国内外交流費	2,000,000	2,300,379	-300,379
負担金	431,000	401,986	29,014
FIMS会費	70,000	58,350	11,650
AFSM会費	10,000	10,786	-786
学術連合会費	50,000	50,000	0
日本医学会連合会費	280,000	261,850	18,150
男女共同参画学協会連絡会会費	10,000	10,000	0
健康日本21会費	11,000	11,000	0
補助金	3,000,000	3,000,000	0
大会開催	3,000,000	3,000,000	0
地方会	0	0	0
学会賞経費	630,000	630,000	0
各種委員会活動費	50,000	70,560	-20,560
学術活動費	2,800,000	4,420,073	-1,620,073
プロジェクト研究費	1,200,000	1,200,000	0
称号運営費	400,000	659,744	-259,744
研修会運営費	1,200,000	2,560,329	-1,360,329
雑費	50,000	0	50,000
管理費	12,020,000	12,365,915	-345,915
旅費・交通費	1,000,000	1,415,206	-415,206
会議費	375,000	252,431	122,569
通信費	1,015,000	984,207	30,793
事務印刷費	500,000	376,110	123,890
事務委託費	7,100,000	7,051,871	48,129
名簿作成費	420,000	491,400	-71,400
支払報酬費	390,000	480,312	-90,312
会計士監査関係費	330,000	432,000	-102,000
役員登記関係費	60,000	48,312	11,688
租税公課	300,000	270,000	30,000
雑費	920,000	1,044,378	-124,378
資料保管費	100,000	68,652	31,348
その他雑費	820,000	975,726	-155,726
選挙積立金預金繰入	750,000	750,000	0
研修会積立金繰入	500,000	500,000	0
国際交流基金繰入	1,000,000	1,000,000	0
名簿等作成積立預金繰入	920,000	920,000	0
地方会基金繰入支出	0	1,064,176	-1,064,176
予備費	300,000	60,074	239,926
小計	80,793,000	85,833,362	-4,840,362
次年度繰越金	71,666,518	70,434,395	1,232,123
合計	152,459,518	156,067,757	-3,608,239

当年度収支差額 ¥-754,123

一般社団法人 日本体力医学会 平成30年度収支計算書 内訳表
(平成29年8月1日～平成30年7月31日)

単位:円

収入の部

勘定科目	平成30年度決算	本部	北海道	東北	関東	北陸	東海	近畿	中国・四国	内部取引消去
会費収入	41,020,672	41,020,672	0	0	0	0	0	0	0	0
大会開催収入	34,967,961	33,378,861	38,000	0	0	22,000	410,000	121,000	998,100	0
称号費収入	500,000	500,000	0	0	0	0	0	0	0	0
研修会収入	951,000	951,000	0	0	0	0	0	0	0	0
論文掲載料等収入	2,695,536	2,695,536	0	0	0	0	0	0	0	0
広告収入	379,200	259,200	0	0	0	0	0	120,000	0	0
基金利子	1,205	1,205	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	364,621	364,621	0	0	0	0	0	0	0	0
利子収入	153	152	0	0	0	0	0	0	1	0
名取基金取崩収入	600,000	600,000	0	0	0	0	0	0	0	0
研修会積立金取崩収入	500,000	500,000	0	0	0	0	0	0	0	0
国際交流基金取崩収入	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0
地方会基金取崩収入	898,891	0	0	162,507	44,548	150,000	256,151	0	285,685	0
国際交流基金取崩収入	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0
本部からの補助金収入	0	0	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	-1,400,000
小計	84,879,239	82,271,247	238,000	362,507	244,548	372,000	866,151	441,000	1,483,786	-1,400,000
前年度繰越金	71,188,518	71,117,699	55,969	8,370	6,480	0	0	0	0	0
合計	156,067,757	153,388,946	293,969	370,877	251,028	372,000	866,151	441,000	1,483,786	-1,400,000

支出の部

勘定科目	平成30年度決算	本部	北海道	東北	関東	北陸	東海	近畿	中国・四国	内部取引消去
事業費	68,973,197	68,047,816	89,411	184,167	179,548	301,714	588,655	207,445	774,441	-1,400,000
学会誌発行費	22,800,731	22,800,731	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷費	14,029,711	14,029,711	0	0	0	0	0	0	0	0
編集費	958,635	958,635	0	0	0	0	0	0	0	0
送料	2,123,214	2,123,214	0	0	0	0	0	0	0	0
編集事務経費	24,163	24,163	0	0	0	0	0	0	0	0
投稿管理費	5,665,008	5,665,008	0	0	0	0	0	0	0	0
J-STAGE投稿審査システム利用費	162,000	162,000	0	0	0	0	0	0	0	0
大会開催費	35,187,468	33,092,087	89,411	184,167	179,548	301,714	588,655	207,445	544,441	0
国内外交流費	2,300,379	2,300,379	0	0	0	0	0	0	0	0
負担金	401,986	401,986	0	0	0	0	0	0	0	0
FIMS会費	58,350	58,350	0	0	0	0	0	0	0	0
AFSM会費	10,786	10,786	0	0	0	0	0	0	0	0
学術連合会費	50,000	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0
日本医学会連合会費	261,850	261,850	0	0	0	0	0	0	0	0
男女共同参画学協会連絡会会費	10,000	10,000	0	0	0	0	0	0	0	0
健康日本21会費	11,000	11,000	0	0	0	0	0	0	0	0
補助金	3,000,000	4,400,000	0	0	0	0	0	0	0	-1,400,000
大会開催	3,000,000	3,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0
地方会	0	1,400,000	0	0	0	0	0	0	0	-1,400,000
学会賞経費	630,000	600,000	0	0	0	0	0	0	30,000	0
各種委員会活動費	70,560	70,560	0	0	0	0	0	0	0	0
学術活動費	4,420,073	4,220,073	0	0	0	0	0	0	200,000	0
プロジェクト研究費	1,200,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0	200,000	0
称号運営費	659,744	659,744	0	0	0	0	0	0	0	0
研修会運営費	2,560,329	2,560,329	0	0	0	0	0	0	0	0
管理費	12,365,915	11,676,661	30,260	4,021	1,080	18,084	20,432	112,432	502,945	0
旅費・交通費	1,415,206	1,415,206	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費	252,431	227,231	18,200	0	0	7,000	0	0	0	0
通信費	984,207	911,132	10,332	565	0	3,168	0	57,299	1,711	0
事務印刷費	376,110	376,110	0	0	0	0	0	0	0	0
事務委託費	7,051,871	7,051,871	0	0	0	0	0	0	0	0
名簿作成費	491,400	491,400	0	0	0	0	0	0	0	0
支払報酬費	480,312	480,312	0	0	0	0	0	0	0	0
会計士監査関係費	432,000	432,000	0	0	0	0	0	0	0	0
役員登記関係費	48,312	48,312	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課	270,000	270,000	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	1,044,378	453,399	1,728	3,456	1,080	7,916	20,432	55,133	501,234	0
資料保管費	68,652	68,652	0	0	0	0	0	0	0	0
その他雑費	975,726	384,747	1,728	3,456	1,080	7,916	20,432	55,133	501,234	0
名簿等作成積立預金繰入支出	920,000	920,000	0	0	0	0	0	0	0	0
選挙積立預金繰入	750,000	750,000	0	0	0	0	0	0	0	0
研修会積立預金繰入	500,000	500,000	0	0	0	0	0	0	0	0
国際交流基金繰入	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0
地方会基金繰入	1,064,176	0	174,298	182,689	70,400	52,202	257,064	121,123	206,400	0
予備費	60,074	60,074	0	0	0	0	0	0	0	0
小計	85,633,362	82,954,551	293,969	370,877	251,028	372,000	866,151	441,000	1,483,786	-1,400,000
次年度繰越金	70,434,395	70,434,395	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	156,067,757	153,388,946	293,969	370,877	251,028	372,000	866,151	441,000	1,483,786	-1,400,000

正味財産増減計算書

平成29年 8月 1日から平成30年 7月31日まで

一般社団法人日本体力医学会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
会費収入	41,020,672	40,670,464	350,208
正会員会費	39,010,000	38,560,000	450,000
賛助会員会費	900,000	900,000	0
団体購読料	1,110,672	1,210,464	-99,792
大会開催収入	34,967,961	32,766,724	2,201,237
称号費収入	500,000	580,000	-80,000
研修会収入	951,000	1,499,000	-548,000
論文掲載料等収入	2,695,536	1,176,984	1,518,552
広告収入	379,200	485,600	-106,400
基金利子	1,205	1,744	-539
雑収入	364,621	86,344	278,277
利子収入	153	131	22
国際交流基金収入	1,000,000	1,000,000	0
経常収益計	81,880,348	78,266,991	3,613,357
(2) 経常費用			
事業費	68,973,197	66,129,041	2,844,156
学会誌発行費	22,800,731	22,570,393	230,338
J-STAGE投稿審査システム利用費	162,000	162,000	0
大会開催費	35,187,468	34,480,709	706,759
国内外交流費	2,300,379	1,228,590	1,071,789
負担金	401,986	420,150	-18,164
補助金	3,000,000	3,000,000	0
学会賞経費	630,000	430,000	200,000
各種委員会活動費	70,560	0	70,560
学術活動費	4,420,073	3,837,199	582,874
管理費	12,365,915	14,389,537	-2,023,622
旅費・交通費	1,415,206	973,730	441,476
会議費	252,431	389,925	-137,494
通信費	984,207	962,952	21,255
事務印刷費	376,110	411,957	-35,847
事務委託費	7,051,871	7,032,569	19,302
名簿作成費	491,400	2,083,833	-1,592,433
選挙関係費	0	1,267,415	-1,267,415
支払報酬費	480,312	324,000	156,312
租税公課	270,000	270,000	0
雑費	1,044,378	673,156	371,222
予備費	60,074	0	60,074
経常費用計	81,399,186	80,518,578	880,608
当期経常増減額	481,162	-2,251,587	2,732,749
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	481,162	-2,251,587	2,732,749
一般正味財産期首残高	93,827,401	96,078,988	-2,251,587
一般正味財産期末残高	94,308,563	93,827,401	481,162

貸借対照表

平成30年 7月31日現在

一般社団法人日本体力医学会

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	82,267,884	79,778,326	2,489,558
現金(事務局)	53,290	0	53,290
郵便振替(会費)	23,876,140	15,728,134	8,148,006
郵便振替(研修会)	5,617,124	3,912,740	1,704,384
郵便振替(称号)	1,900,662	1,341,278	559,384
普通預金	48,340,668	55,037,054	-6,696,386
地方会手許金	0	209,120	-209,120
定期預金	2,480,000	3,550,000	-1,070,000
未収入金	133,920	172,308	-38,388
前払費用	784,871	553,331	231,540
流動資産合計	83,186,675	80,503,965	2,682,710
2. 固定資産			
特定資産			
名取基金	8,824,484	9,424,484	-600,000
名簿等作成積立預金	920,000	0	920,000
選挙積立預金	1,500,000	750,000	750,000
研修会積立預金	500,000	500,000	0
国際交流基金	8,285,572	8,285,572	0
地方会基金(三井/大塚)	3,093,305	2,928,020	165,285
地方会基金/北海道	179,485	5,187	174,298
地方会基金/東北	117,935	97,753	20,182
地方会基金/関東	410,822	384,970	25,852
地方会基金/北陸	485,591	583,389	-97,798
地方会基金/東海	323,441	322,528	913
地方会基金/近畿	1,158,003	1,036,880	121,123
地方会基金/中国・四国	418,028	497,313	-79,285
別途積立預金	750,807	750,807	0
特定資産合計	23,874,168	22,638,883	1,235,285
固定資産合計	23,874,168	22,638,883	1,235,285
資産合計	107,060,843	103,142,848	3,917,995
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	8,722,235	6,232,164	2,490,071
前受金	3,342,000	2,451,000	891,000
前受会費	460,000	340,000	120,000
預り金	8,045	29,559	-21,514
仮受金	20,000	62,724	-42,724
未払消費税等	200,000	200,000	0
流動負債合計	12,752,280	9,315,447	3,436,833
負債合計	12,752,280	9,315,447	3,436,833
III 正味財産の部			
正味財産合計	94,308,563	93,827,401	481,162
負債及び正味財産合計	107,060,843	103,142,848	3,917,995

注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、前払費用、未払金、前受金、前受会費、預り金、仮受金、未払消費税等を含めている。
 なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	79,778,326	82,267,884
未収入金	172,308	133,920
前払費用	553,331	784,871
合 計	80,503,965	83,186,675
未払金	6,232,164	8,722,235
前受金	2,451,000	3,342,000
前受会費	340,000	460,000
預り金	29,559	8,045
仮受金	62,724	20,000
未払消費税等	200,000	200,000
合 計	9,315,447	12,752,280
次期繰越収支差額	71,188,518	70,434,395

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
名取基金	9,424,484	0	600,000	8,824,484
名簿等作成積立預金	0	920,000	0	920,000
選挙積立預金	750,000	750,000	0	1,500,000
研修会積立預金	500,000	500,000	500,000	500,000
国際交流基金	8,285,572	1,000,000	1,000,000	8,285,572
地方会基金/北海道	5,187	174,298	0	179,485
地方会基金/東北	97,753	182,689	162,507	117,935
地方会基金/関東	384,970	70,400	44,548	410,822
地方会基金/北陸	583,389	52,202	150,000	485,591
地方会基金/東海	322,528	257,064	256,151	323,441
地方会基金/近畿	1,036,880	121,123	0	1,158,003
地方会基金/中国・四国	497,313	206,400	285,685	418,028
別途積立預金	750,807	0	0	750,807
小 計	22,638,883	4,234,176	2,998,891	23,874,168
合 計	22,638,883	4,234,176	2,998,891	23,874,168

4. その他

予備費には以下の費用が含まれている。

- ・ 理事会資料代
- ・ 調査委員会 外部招へい委員謝金

財産目録

平成30年 7月31日現在

一般社団法人日本体力医学会

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	金額
(流動資産)			
現金 預金		手元保管	53,290
		郵便振替(会費)	23,876,140
		郵便振替(研修会)	5,617,124
		郵便振替(称号)	1,900,662
		普通預金	48,340,668
		三井住友/大塚	15,601,249
		三菱UFJ信託/本店	1,383,345
		三菱UFJ/春日町	31,356,074
		定期預金	2,480,000
		三菱UFJ信託/本店	2,480,000
未収入金	別刷代 等	133,920	
前払費用	研修会	784,871	
流動資産合計			83,186,675
(固定資産)			
特定資産			
名取基金 名簿等作成積立預金 選挙積立預金 研修会積立預金 国際交流基金 地方会基金 北海道 東北 関東 北陸 東海 近畿 中国・四国 別途積立預金		(定)三菱UFJ信託/本店	8,824,484
		(定)三菱UFJ信託/本店	8,824,484
		(定)三菱UFJ信託/本店	920,000
		(定)三菱UFJ信託/本店	920,000
		(定)三菱UFJ信託/本店	1,500,000
		(定)三菱UFJ信託/本店	1,500,000
		(定)三菱UFJ信託/本店	500,000
		(定)三菱UFJ信託/本店	500,000
		(普)三菱UFJ/春日町	8,285,572
		(普)三菱UFJ/春日町	8,285,572
		(普)三井住友/大塚	3,093,305
		(普)三井住友/大塚	179,485
		(普)三井住友/大塚	179,485
		(普)三井住友/大塚	117,935
		(普)三井住友/大塚	117,935
(普)三井住友/大塚	410,822		
(普)三井住友/大塚	410,822		
(普)三井住友/大塚	485,591		
(普)三井住友/大塚	485,591		
(普)三井住友/大塚	323,441		
(普)三井住友/大塚	323,441		
(普)三井住友/大塚	1,158,003		
(普)三井住友/大塚	1,158,003		
(普)三井住友/大塚	418,028		
(普)三井住友/大塚	418,028		
(普)三菱UFJ/春日町	750,807		
(普)三菱UFJ/春日町	750,807		
固定資産合計			23,874,168
資産合計			107,060,843
(流動負債)			
未払金 前受金 前受会費 預り金 仮受金 未払消費税等		委託費 他	8,722,235
		研修会収入 他	3,342,000
		次年度以降会費	460,000
		源泉所得税	8,045
		年会費不明入金分 他	20,000
		当年度消費税概算	200,000
流動負債合計			12,752,280
負債合計			12,752,280
正味財産			94,308,563


監査報告書

平成 30 年 8 月 20 日

一般社団法人日本体力医学会
理事長 鈴木 政登 殿

馬目公認会計士事務所

公認会計士

馬目 承昭 

1. 監査の方法と概要

私は、一般社団法人日本体力医学会の平成 30 年度（平成 29 年 8 月 1 日から平成 30 年 7 月 31 日まで）の財務諸表等、すなわち、収支計算書、正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録についての監査（ただし、学術集会収支に係る部分を除く）を行いました。

学術集会収支については、他の税理士による確認が行われておりますので、その結果に依拠し、監査の対象から除外させていただいております。

監査に当たって、私は、試査を基礎とし、通帳、請求書、領収書等の関係証憑と会計帳簿間の照合、及び財務諸表等が適正に作成されているか検討を行いました。

2. 監査意見

監査の結果、私は、上記の財務諸表等が、一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、一般社団法人日本体力医学会の平成 30 年度末日現在の財政状態、同事業年度の正味財産増減及び収支の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以 上


監査証明書

平成30年度一般社団法人日本体力医学会収支計算書、
貸借対照表及び財産目録を監査した結果、定款ならびに
法規に照らし、正当であることを証明いたします。


平成 30年 8月 24日

監事 清田 寛 

平成 30年 8月 24日

監事 小林 康子 

平成 30年 8月 24日

監事 定本 朋子 

平成 30年 8月 22日

監事 井上 茂 

一般社団法人 日本体力医学会平成 31 年度事業計画

1. 事業期間

2018 年 8 月 1 日～2019 年 7 月 31 日

2. 委員会活動

・総務委員会

◎第 76 回三重大会の大会長の推薦

◎学会総務に関わる規則の見直し

・編集委員会

◎ジャーナルの発行、公開

JPFMSM : Vo1. 7-4～8-3 (合計 6 号)

体力科学 : Vo1. 67-4～68-3 (合計 6 号)

◎掲載論文数を増やす。

[JPFMSM][体力科学] : 特集を掲載する。

◎学会誌投稿における COI マネジメントの策定と実施

◎「ACSM 運動処方指針 (原著第 10 版)」の翻訳本の出版

◎学術刊行物の編集

・学術委員会

・スポーツ医学研修会実行委員会

第 30 回スポーツ医学研修会 (於日体大) の実施 (学会 HP・体力科学に案内を掲載)

テキストの改定版発行

・プロジェクト研究委員会

研究成果の第 73 回日本体力医学会大会 (福井) での報告

・称号委員会

日本体力医学会健康科学アドバイザー®の審査をスポーツ医学研修会後の申請により実施

・財務委員会

平成 32 年度予算案の作成

・評議員選考委員会

大会前の機関紙に従前通り、評議員推薦のためのレジメを入れ、平成 28 年度に改定された評議員申請要項に対する理解をはかり、多くの会員に評議員推薦を促し評議員数の増加をはかる

- ・ 渉外委員会
 - ◎国際交流事業
 - 1) 第73回日本体力医学会大会（福井）における国際交流事業
 1. 未定
 - 2) 第74回日本体力医学会大会（つくば）における国際交流事業
 1. 国際シンポジウム
 2. 国際セッション（ECSS 2018 Young Investigators Award Winners）
 - 3) ECSS 2019 Prague 2019.7.3-6
 ECSS-JSPFSM Exchange Symposium “Lactate/Pyruvate Metabolism in Skeletal Muscle: Energy Substrates and Beyond”
 シンポジスト：北岡 祐（神奈川大学）、星野太佑（電気通信大学）、Henriette Pilegaard（University of Copenhagen）
 - 4) 国際学術交流奨励賞
 - ◎国内関連学術団体との交流・連携
 - 1) 脳心血管病予防に関する包括的管理チャートの改訂
 - 2) 東京オリンピック・パラリンピック関連学会への協力
 - ◎日本体力医学会の活動の国内外に対する見える化
 広報委員会と連携
- ・ FAOPS2019 運営委員会
 第9回アジア・オセアニア生理学会連合2019年大会（FAOPS2019）を後援し、日本生理学会と合同シンポジウムを開催する
- ・ 倫理委員会
 - ◎研究倫理審査事業の実施
 - ◎学会発表、論文発表における倫理規定遵守の推進と監視
- ・ 広報委員会
 ホームページの充実、その他本学会に関わる事項の広報活動
- ・ 男女共同参画推進委員会
 男女共同参画に関する情報収集に努める
- ・ ガイドライン検討委員会
 「少子高齢化」が進行し大きな社会問題となっているわが国における、「健康寿命の延伸」を目指した活動なども視野に入れたガイドラインの作成などを、他の学術団体との協力も含めて進めてゆく。また、東京オリンピック2020を視野に入れた、競技スポーツにおける安全対策についても検討してゆく

- ・利益相反委員会
 - ◎体力科学、JPFISM の投稿規定における COI 開示項目を編集委員会と協力して検討
 - ◎日本体力医学会大会における COI 開示の方法の検討
 - ◎策定から 4 年が経過した「利益相反 (COI) に関する運用指針」の加筆、修正の必要性を検討
- ・全国地方会実行委員会
 - 学会本部と地方会間の連絡と対応すべき問題の吸い上げ
 - 低会員密度地域 (特に地方会空白地域) の体力医科学活動 (大会開催を含む) 支援の調整

3. 第 73 回日本体力医学会大会の実施

大会長：戎 利光 (福井工業大学 スポーツ健康科学部 学部長・教授)

会 期：2018 年 9 月 7 日 (金)～9 日 (日)

会 場：A0SSA、ハピリン

4. 第 74 回日本体力医学会大会の準備

大会長：田中 喜代次 (筑波大学 体育系大学院人間総合科学研究科 教授)

会 期：2019 年 9 月 19 日 (木)～21 日 (土)

会 場：つくば国際会議場

一般社団法人 日本体力医学会 平成31年度予算(案)
(平成30年8月1日～平成31年7月31日)

勘定科目	平成30年度予算	平成31年度予算案	地方会										内部取引消去	備考		
			本部	北海道	東北	関東	北陸	東海	近畿	中国・四国	北九州					
収入の部																
会費収入	40,550,000	39,255,000	39,255,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
正会員会費	38,450,000	36,640,000	36,640,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,072名×10,000円×0.9
シニア会員	0	515,000	515,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	115名×5,000円×0.9
賛助会員会費	900,000	900,000	900,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
団体購読料	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大会開催収入	34,235,000	30,433,000	30,198,000	35,000	0	0	0	0	0	0	200,000	0	0	0	0	
称号費収入	240,000	480,000	480,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
研修会収入	955,000	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
論文掲載料等収入	1,200,000	2,600,000	2,600,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	著者負担金・別刷代
広告収入	500,000	400,000	350,000	0	0	0	0	0	0	0	50,000	0	0	0	0	
基金利子	2,000	1,000	1,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑収入	100,000	100,000	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	印税等、許諾料
利子収入	4,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
名取基金取崩収入	600,000	600,000	600,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
選挙積立金取崩収入	0	1,500,000	1,500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
研修会積立金取崩収入	500,000	500,000	500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
国際交流基金取崩収入	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
地方会基金取崩収入	385,000	285,000	0	0	0	0	150,000	0	0	0	0	135,000	0	0	0	
国際交流基金収入	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
本部からの補助金収入	0	0	0	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	200,000	100,000	100,000	△ 1,500,000		
小計	81,271,000	79,154,000	78,584,000	235,000	200,000	200,000	350,000	200,000	200,000	450,000	335,000	100,000	100,000	△ 1,500,000		
前年度繰越金	71,188,518	70,434,395	70,434,395	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	152,459,518	149,588,395	149,018,395	235,000	200,000	200,000	350,000	200,000	450,000	335,000	100,000	100,000	△ 1,500,000			

勘定科目	平成30年度予算	平成31年度予算案	地方会										内部取引消去	備考		
			本部	北海道	東北	関東	北陸	東海	近畿	中国・四国	北九州					
支出の部																
事業費	65,303,000	61,102,852	60,737,852	170,000	195,000	200,000	300,000	180,000	390,000	330,000	100,000	0	△ 1,500,000			
学会誌発行費	20,500,000	20,500,000	20,500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
印刷費	12,400,000	12,400,000	12,400,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	和文誌・欧文誌
編集費	600,000	600,000	600,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	Native Check
送料	2,070,000	2,070,000	2,070,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	和文誌・欧文誌
編集事務経費	30,000	30,000	30,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
投稿管理費	5,400,000	5,400,000	5,400,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	体力科学-JPFSS投稿管理費、HP管理費、冊子管理費
J-STAGE投稿審査システム利用費	162,000	162,000	162,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大会開催費	35,680,000	31,933,000	30,198,000	170,000	195,000	200,000	300,000	180,000	390,000	200,000	100,000	100,000	0	0	0	
国内外交流費	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
負担金	431,000	431,000	431,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
FIMS会費	70,000	70,000	70,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
AFSM会費	10,000	10,000	10,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
学術連合会費	50,000	50,000	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日本医学会連合会費	280,000	280,000	280,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
男女共同参画学協会連絡会会費	10,000	10,000	10,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
健康日本21会費	11,000	11,000	11,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
補助金	3,000,000	2,000,000	3,500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 1,500,000		
大会開催	3,000,000	2,000,000	2,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	第75回鹿児島
地方会	0	0	1,500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 1,500,000		
学会賞経費	630,000	630,000	600,000	0	0	0	0	0	0	0	30,000	0	0	0	0	
各種委員会活動費	50,000	50,000	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
学術活動費	2,800,000	3,346,852	3,246,852	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	0	0	0	
プロジェクト研究費	1,200,000	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	0	0	0	
称号運営費	400,000	400,000	400,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
研修会運営費	1,200,000	2,500,000	2,500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他学術活動費	0	346,852	346,852	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑費	50,000	50,000	50,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
管理費	12,020,000	14,967,000	14,762,000	65,000	5,000	0	50,000	20,000	60,000	5,000	0	0	0	0	0	
旅費・交通費	1,000,000	1,450,000	1,450,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
会議費	375,000	340,000	250,000	20,000	0	0	20,000	0	50,000	0	0	0	0	0	0	
通信費	1,015,000	1,515,000	1,500,000	5,000	0	0	10,000	0	0	0	0	0	0	0	0	
事務印刷費	500,000	700,000	700,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
事務委託費	7,100,000	7,100,000	7,100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
名簿作成費	420,000	460,000	460,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
選挙関係費	0	1,500,000	1,500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
支払報酬費	390,000	732,000	732,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
会計士監査関係費	330,000	432,000	432,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
弁護士相談費	0	300,000	300,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
役員登記関係費	60,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
租税公課	300,000	270,000	270,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
雑費	920,000	900,000	800,000	40,000	5,000	0	20,000	20,000	10,000	5,000	0	0	0	0	0	
資料保管費	100,000	100,000	100,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他雑費	820,000	800,000	700,000	40,000	5,000	0	20,000	20,000	10,000	5,000	0	0	0	0	0	
国際交流基金繰入	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
研修会積立預金繰入	500,000	500,000	500,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
名簿等作成積立預金繰入	920,000	920,000	920,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
選挙積立預金繰入	750,000	750,000	750,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
地方会基金繰入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
予備費	300,000	300,000	300,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
小計	80,793,000	79,539,852	78,969,852	235,000	200,000	200,000	350,000	200,000	450,000	335,000	100,000	100,000	△ 1,500,000			

2018 年度 一般社団法人 日本体力医学会評議員候補者名簿 (氏名五十音順)

No	氏名	現職
1	薄井 澄誉子	早稲田大学スポーツ科学研究センター 招聘研究員
2	笠次 良爾	奈良教育大学教育学部保健体育講座学校保健・スポーツ医学研究室 教授
3	蕪木 智子	大東文化大学スポーツ・健康科学部健康科学科栄養学研究室 専任准教授
4	賀屋 光晴	兵庫医療大学共通教育センター 准教授
5	菊池 直樹	日本体育大学体育学部トレーニング研究室 助教
6	近藤 浩代	名古屋女子大学食物栄養学科 助手
7	坂本 将基	熊本大学教育学部生涯スポーツ福祉課程 准教授
8	佐藤 幸治	神戸大学大学院人間発達環境学研究科 准教授
9	芝口 翼	金沢大学国際基幹教育院GS教育系 助教
10	膳法 亜沙子	流通経済大学スポーツ健康科学部 准教授
11	仲 立貴	至学館大学健康科学部健康スポーツ科学科 准教授
12	中島 早苗	共立女子短期大学文科心理学コース体育研究室 准教授
13	西脇 雅人	大阪工業大学工学部総合人間学系教室 講師
14	林 容市	法政大学文学部心理学科 専任講師
15	藤野 雅広	川崎医療福祉大学医療技術学部健康体育学科 講師
16	向本 敬洋	東京理科大学理工学部教養 助教

第 75 回日本体力医学会大会(鹿児島)大会長候補者

鹿児島大学名誉教授

鹿屋体育大学特任教授

とく だ しゅう じ
徳 田 修 司

総務委員会
委員長 武政 徹

シニア会員の新設について

総務委員会は、長年体力医学会会員としてご尽力いただいたシニアの会員が少しでも長く会員活動を続けていただくために、「シニア会員制度」を新設することを提案する。シニア会員は名誉会員に準ずる会員という位置づけであり、以下の申請要件をともに満たすものとする。

シニア会員申請要件

- (1) シニア会員申し込み時の年齢が満 70 歳以上である。
- (2) 体力医学会正会員歴 20 年以上である。

シニア会員の付帯条項

- (1) シニア会員としての条件を満たす場合でも、本人が正会員の継続を望む場合は適用外とする。
- (2) 会費年額を 5,000 円とする。
- (3) 評議員としての権限（体力医学会の役員等になるための被選挙権、選挙権）を喪失する。
- (4) 体力医学会が発行する機関誌等の受け取りに関しては正会員・名誉会員と同様とする。
- (5) 学会年次大会参加費等は、大会長に委ねる。

シニア会員制度は 2018 年 8 月 1 日より施行するものとする。

以上

変 更 案	現 行
<p>第 3 章 会 員</p> <p>(法人の構成員)</p> <p>第 7 条 この法人の会員は、次の 4 種とする。</p> <p>(1) 正会員 体力医学に関する学識経験を有し、この法人の目的に賛同して入会した個人</p> <p>(2) 名誉会員 この法人の発展に関して学術上の功績が特に著名な者で、理事会が推薦し社員総会で承認された個人</p> <p>(3) シニア会員 名誉会員に準ずる会員で、別に定める要件を満たした会員からの申請により理事会で承認された個人</p> <p>(4) 賛助会員 この法人の事業を賛助するために入会した団体</p> <p>(役員の任期)</p> <p>第 5 章 役員等</p> <p>第 25 条 理事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。なお、再任は妨げない。</p> <p>2. 監事の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。なお、再任は妨げない。</p>	<p>第 3 章 会 員</p> <p>(法人の構成員)</p> <p>第 7 条 この法人の会員は、次の 3 種とする。</p> <p>(1) 正会員 体力医学に関する学識経験を有し、この法人の目的に賛同して入会した個人</p> <p>(2) 名誉会員 この法人の発展に関して学術上の功績が特に著名な者で、理事会が推薦し社員総会で承認された個人</p> <p>(3) 賛助会員 この法人の事業を賛助するために入会した団体</p> <p>(役員の任期)</p> <p>第 5 章 役員等</p> <p>第 25 条 理事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。なお、再任は妨げないが、連続 4 期までとする。</p> <p>2. 監事の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。なお、再任は妨げないが、連続 3 期までとする。</p>

定款変更の必要性

平成 26 年 4 月 1 日付けで、任意学術団体日本体力医学会が法人化され、一般社団法人（一社）日本体力医学会となった。法人化に伴う定款改定によって、定款第 25 条役員任期の項、「理事の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。なお、再任は妨げないが、連続 4 期までとする。監事の任期は 4 年以内とする。再任は妨げないが、連続 3 期までとする。」に改定された。

1) 2 年毎に選出される執行役員による実質的学会運営期間の短縮と選挙費用の負担増

法人化後の選挙制度では、理事選挙、理事長選挙、評議員会長・監事選挙、副理事長選挙、常務理事選挙まで順次行われており、約 4 ヶ月間（2015 年の場合）を要している。理事任期 2 年のうち、新理事体制による学会運営期間は 1 年 8 ヶ月程度と任期期間が短く、1 回の総選挙には 130～150 万円を費やしている。このような現状を鑑み、“選挙制度の見直し”が提案され、2018 年 2 月 16 日開催の理事会において承認された（同日理事会議事録より）。

2) 理事・監事および各種委員会委員の一斉交替による影響

選挙で選出された現在の理事 24 名のうち 20 名が法人化スタート以来の理事であり、現在 3 期目である。来年度役員選挙があり、20 名の理事の多くが選出された場合、4 期目となることから、それ以降 20 名の現理事は一斉に被選挙権を失うことになり、円滑な学会運営の継承が困難となる。このような理由により定款の変更が必須となった（2018 年 5 月 18 日開催の理事会に於いて、“役員任期について”審議した結果、現行定款を上記の如く変更することが承認され、9 月の社員総会に提案し、承認を得ることになった。）

一般社団法人日本体力医学会 定款施行細則

変更案	現行
<p>第1章 通則</p> <p>第1条 一般社団法人日本体力医学会定款第45条に基づき、会員、役員及び評議員の選出、委員会、学術集会等に関する諸規定を設ける。</p> <p>第2章 会員</p> <p>第2条 この法人の会費は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 正会員 年額10,000円</p> <p>(2) シニア会員 年額5,000円</p> <p>(3) 賛助会員 年額100以上(1050,000円)</p> <p>2. 会費は年度末までにそれぞれ納入しなければならない。</p> <p>3. 正会員、シニア会員ならびに名誉会員は、学術講演会及び機関誌に業績を発表することができ、また、機関誌等の頒布を受けるものとする。</p> <p>4. 賛助会員は、機関誌の頒布を受けるものとする。</p> <p>第3条 シニア会員の認定は、本人の申請により理事会で行う。</p> <p>2. <u>シニア会員の認定を受ける正会員は、次のいずれも満たす者とする。</u></p> <p>(1) <u>シニア会員を申し込むときの年齢が満70歳以上であること。</u></p> <p>(2) <u>日本体力医学会の正会員歴20年以上であること。</u></p> <p>3. <u>シニア会員の認定を受けた者は、評議員の資格を喪失する。</u></p> <p>第4章 理事候補、評議員会長候補及び監事候補の選出等</p> <p>第5条 理事候補者、評議員会長候補者及び監事候補者は、別に定める「選挙管理規程」に従い、4年毎に評議員の選挙によって選出する。</p> <p>2. <u>理事については、定款の規定により任期満了となる選任2年後の社員総会において、理事再任の承認を得ることにより、在任期間を4年とする。</u></p>	<p>第1章 通則</p> <p>第1条 一般社団法人日本体力医学会定款第45条に基づき、会費、役員及び評議員の選出、委員会、学術集会等に関する諸規定を設ける。</p> <p>第2章 会費</p> <p>第2条 この法人の会費は、次のとおりとする。</p> <p>(1) 正会員 年額10,000円</p> <p>(2) 賛助会員 年額100以上(1050,000円)</p> <p>2. 会費は年度末までにそれぞれ納入しなければならない。</p> <p>3. 正会員ならびに名誉会員は、学術講演会及び機関誌に業績を発表することができ、また、機関誌等の頒布を受けるものとする。</p> <p>4. 賛助会員は、機関誌の頒布を受けるものとする。</p> <p>第4章 理事候補及び監事候補の選出等</p> <p>第4条 理事候補者及び監事候補者は、別に定める「選挙管理規程」に従い、評議員の選挙によって選出する。</p>

【現行】

役員を選出に関する規程

(目的)

第1条 一般社団法人日本体力医学会定款第21条、第22条及び細則第4条の規程により役員を選出に関する規程を定める。

(理事の選出)

第2条 細則第4条の規程により理事選挙を行い、理事を選出する。

2 選挙管理委員会は投票締切日を定め、評議員に対し少なくとも投票締切日の3週間前までに、被選挙有資格者名簿を、投票方法を明示した文書とともに発送する。

3 選挙は無記名で、医師免許保有者12名以内及び医師免許非保有者12名以内、各連記の投票による。

4 選挙管理委員会は、監事の陪席のもと、開票を投票締切日の翌日以降に行う。

5 選挙管理委員会は開票結果を確認し、医師免許保有者12名、医師免許非保有者12名の当選者を決定する。12位以下にまたがった同点者については、監事による抽選とする。

6 選挙管理委員会は、選挙結果を速やかに社員に通知する。

(理事長の選出)

第3条 定款第21条及び第22条の規程により理事長選挙を行い、理事長を選出する。

2 選挙管理委員会は投票締切日を定め、新理事に対し理事長被選挙有資格者名簿を、投票方法を明示した文書とともに、少なくとも投票締切日の10日前までに発送する。

3 選挙は無記名单記投票による。

4 選挙管理委員会は、監事の陪席のもと、開票を投票締切日の翌日以降に行う。

5 選挙管理委員会は、結果を速やかに新理事に通知する。

(評議員会長及び監事の選出)

第4条 選挙管理委員長は理事長選出後、直ちに被選挙有資格者名簿を作成し、速やかに投票締切日を決定するとともに、3週間前までにこの名簿を選挙有資格者宛に発送しなければならない

- 2 選挙は無記名で、評議員会長単記、監事 2 名連記の投票による。
- 3 開票は投票締切日の翌日以降に行う。
- 4 選挙結果は速やかに社員に通知されなければならない。

(副理事長の選出)

第 5 条 定款第 2 1 条及び第 2 2 条の規程により副理事長選挙を行い、第 1 副理事長及び第 2 副理事長を選出する。

2 選挙管理委員会は投票締切日を定め、新理事に対し副理事長被選挙有資格者名簿を、投票方法を明示した文書とともに、少なくとも投票締切日の 10 日前までに発送する。

- 3 選挙は無記名单記投票による。
- 4 選挙管理委員会は、監事の陪席のもと、開票を投票締切日の翌日以降に行う。
- 5 選挙管理委員会は、結果を速やかに新理事に通知する。

(常務理事の選出)

第 6 条 定款第 2 1 条及び第 2 2 条の規程により常務理事選挙を行い、常務理事を選出する。

2 選挙管理委員会は投票締切日を定め、新理事に対し常務理事被選挙有資格者名簿を、投票方法を明示した文書とともに、少なくとも投票締切日の 10 日前までに発送する。

- 3 選挙は無記名单記投票による。
- 4 選挙管理委員会は、監事の陪席のもと、開票を投票締切日の翌日以降に行う。
- 5 選挙管理委員会は、結果を速やかに新理事に通知する。

(規程の改廃)

第 7 条 この規程の改廃は、理事会の決議を経て行う。

附 則

1. この規程は、平成 2 6 年 1 1 月 2 1 日より施行する。

【変更後】

役員を選出に関する規程

(目的)

第1条 一般社団法人日本体力医学会定款第21条、第22条及び細則第5条の規程により役員を選出に関する規程を定める。

(理事・評議員会長・監事を選出)

第2条 細則第5条の規程により理事・評議員会長・監事の選挙を同時に行い、理事・評議員会長・監事を選出する。

2 選挙管理委員会は投票締切日を定め、評議員に対し少なくとも投票締切日の3週間前までに、被選挙有資格者名簿を、投票方法を明示した文書とともに発送する。

3 理事24名を選出は、無記名で医師免許保有者12名以内及び医師免許非保有者12名以内、各連記の投票による。

4 選挙管理委員会は、監事の陪席のもと、開票結果を確認し、医師免許保有者12名、医師免許非保有者12名の当選者を決定する。

5 評議員会長1名の名前を記入・投票する。なお、理事と評議員会長の兼職は可能である。

6 監事4名の名前を記入・投票する。理事・監事両職に選出された場合、両職は兼職できないため、当事者の意向を尊重し、順次次点者を繰り上げ当選させる。

7 理事・評議員会長・監事の選挙について、定数をまたがって同点のものが出た場合は、監事による抽選とする。

8 選挙結果は速やかに、当選者に知らせる。

9 理事・監事の選挙の当選者を、定款第22条第1項の規定に従い、選挙後開催される社員総会の決議により理事・監事に選任し、理事についてはその2年後の社員総会において再任の決議を行う。

10 次条第2項で選出された理事長候補者は、特に必要がある場合には、理事会の承認を得て、前項の社員総会に理事候補者1名を推薦できる。

第3条 理事長・副理事長・常務理事選挙を同時に行う。

2 理事に選出された 24 名を招集し、即日理事長 1 名、副理事長 2 名、常務理事 1 名を順次互選により選出する。なお、副理事長 2 名のうち、得票順に第 1 副理事長、第 2 副理事長とする。

3 選挙結果は速やかに社員に通知されなければならない。

4 理事長・副理事長・常務理事の選挙の当選者を、定款第 22 条第 2 項の規定に従い、理事の選任の行われる社員総会後に開催される理事会の決議により理事長・副理事長・常務理事に選任し、2 年後の社員総会後の理事会においてそれぞれに対し再任の決議を行う。

(規程の改廃)

第 7 条 この規程の改廃は、理事会の決議を経て行う。

附 則

1. この規程は、平成 30 年 8 月 24 日より施行する。